



第17-G35号

2018年2月1日

御殿場プレミアム・アウトレットに誕生するホテル・日帰り温泉施設の名称決定
「HOTEL CLAD」(ホテル クラッド)、「木の花の湯」(このはなのゆ)
2018年2月中旬着工、2019年度冬開業予定

小田急電鉄株式会社(本社:東京都新宿区 社長:星野 晃司)と株式会社小田急リゾート(本社:神奈川県相模原市 社長:端山 貴史)では、「御殿場プレミアム・アウトレット」(静岡県御殿場市)の第4期増設エリア内に新設するホテル・日帰り温泉施設の名称をそれぞれ「HOTEL CLAD」(ホテル クラッド)、「木の花の湯」(このはなのゆ)に決定し、これに伴いロゴデザインを決定しました。

「HOTEL CLAD」および「木の花の湯」は、2018年2月中旬より建物工事に着手し、2019年度冬の開業を目指してまいります。



「HOTEL CLAD」および「木の花の湯」外観(イメージ)



「HOTEL CLAD」ロビー(イメージ)



「HOTEL CLAD」客室(イメージ)



「木の花の湯」露天風呂(イメージ)

小田急グループでは、御殿場プレミアム・アウトレットの第4期増設にあわせて、同ホテル・日帰り温泉施設を開業することで、国内外のお客さまに向けて、御殿場エリアでの新たな楽しみ方を提案します。

あわせて、新宿と御殿場エリアを直通する特急ロマンスカーの運転や、バスネットワークをはじめとするグループの交通アクセスの充実化を図り、近郊の箱根エリアとともに、一大広域観光リゾートエリアの創出を目指してまいります。

ホテル「HOTEL CLAD」、日帰り温泉施設「木の花の湯」の詳細は以下のとおりです。

記

1 ホテル「HOTEL CLAD」概要

- | | |
|-----------|---|
| (1) 名 称 | 「HOTEL CLAD」(ホテル クラッド) |
| (2) 由 来 | 「clad」は、「着た・まとった」といった意味をもち、宿泊施設の居心地のよさやおもてなしを表現するほか、アウトレットでのショッピングのイメージに馴染むことから、本名称に決定しました。 |
| (3) 所 在 地 | 静岡県御殿場市深沢字2839-1の一部等 |
| (4) 工事期間 | 2018年2月中旬着工、2019年度冬竣工(予定) |
| (5) 運営会社 | 株式会社小田急リゾート |
| (6) 客 室 数 | 約180室 |
| (7) 構造規模 | 鉄骨鉄筋コンクリート造一部鉄骨造、
地上8階建、高さ約30.0m |
| (8) 施設面積 | 約9,500㎡ |



2 日帰り温泉施設「木の花の湯」概要

- | | |
|-----------|---|
| (1) 名 称 | 「木の花の湯」(このはなのゆ) |
| (2) 由 来 | 富士山および富士浅間大社に祀られる女神「木花咲耶姫」(このはなさくやひめ)を由来としており、富士山を見渡せる温泉施設の名称のモチーフにふさわしいとして、本名称に決定しました。 |
| (3) 所 在 地 | 静岡県御殿場市深沢字2839-1の一部等 |
| (4) 工事期間 | 2018年2月中旬着工、2019年度冬竣工(予定) |
| (5) 運営会社 | 株式会社小田急リゾート |
| (6) 館内施設 | ① 富士山ビュー露天風呂、内湯、サウナ等
② 約20室の貸切個室露天風呂
③ リラクゼーション施設
④ リラックスルーム
⑤ レストラン |
| (7) 構造規模 | 鉄骨造、地上3階建、高さ約17.5m |
| (8) 施設面積 | 約3,000㎡ |



【参考】

小田急グループでは、「長期ビジョン2020」において、2020年度までを「収益基盤を強化し事業成長すべき期間」と位置づけています。

なかでもホテル事業は、インバウンドの伸張や「モノ」から「コト」への消費意欲の変化を有望な事業機会と捉えています。エリア特性や旅行者の嗜好にあわせ、都市型ホテルやリゾート型ホテルなど、2015年度から2020年度までに15店程度の出店を目指します。

以 上

長期ビジョン2020、グループ中期経営計画におけるホテル事業の位置付け

グループ
経営理念

小田急グループ『長期ビジョン2020』におけるグループ成長戦略（抜粋）

【テーマⅠ】沿線における複々線完成後のグループ収益を最大化する

2017年度に予定している複々線完成という大きな機会を捉え、強みのある既存事業やターミナル駅周辺再開発の推進を通じて沿線の魅力を高めるとともに、人口流入を促進することで沿線エリアの事業基盤を磐石なものとする。

【テーマⅡ】2020年度までに成長の種を蒔き育てる

市場での成長性や競争力の高い既存事業については、外部パートナーとの連携やM&A等を通じて、沿線外や海外の優良なマーケットエリアに進出し、事業規模を拡大する。

長期
ビジョン
2020グループ
中期経営計画

『ホテル事業の拡大』は、【テーマⅡ】における重要施策としての位置付け

事業機会

- 国内外の観光需要の伸張
- 旅行者ニーズの多様化
（「モノ」から「コト」消費への消費意欲の変化）



当社グループの強み

- グループ内に蓄積された
ホテルの運営ノウハウ、企画・設計力

エリア特性や、旅行者の嗜好に合わせた新規ホテルの出店を加速

■ 都市型ホテル

- 中規模ビルのリノベーション等を主体とした出店
- ミドルプライスの宿泊特化型ホテル

■ リゾート型ホテル

- リゾート地でのホテル・旅館のリノベーション
または新築による出店
- グレードはラグジュアリークラスも検討

2020年度までに、15店程度の出店と営業収益420億円を目指す

＜想定エリア＞ 沿線・周辺地域：都心、富士、箱根、伊豆、江の島・鎌倉など
沿線外・海外：京都、大阪、九州、沖縄、中国、東南アジアなど

1店目

■ 宮古島にホテルを開業



HOTEL LOCUS

所在地	沖縄県宮古島市
規模	地上6階建、100室
開業日	2018年1月22日
運営形態	(株)日建ハウジングから沖縄UDS(株)が建物を賃借しホテルを運営

2店目

■ 宮古島「ヴィラタイプ」ホテルを増床



ELILAI(エリライ)

所在地	沖縄県宮古島市
増床予定	2018年5月(1室→2室)
運営形態	既存ヴィラの運営を沖縄UDS(株)が引継ぎ、運営

3店目

■ 安田不動産(株)が開発する複合ビルへの出店



(仮称)日本橋浜町ホテル

所在地 東京都中央区日本橋浜町
規模 地上15階、地下1階、塔屋1階
171室
竣工予定 2018年12月
運営形態 安田不動産(株)からUDS(株)が
建物を賃借しホテルを運営

4店目

■ 宮古島にホテルを開業



(仮称)東海岸リゾート

所在地 沖縄県宮古島市
規模 管理棟および独立ヴィラ、41室
開業予定 2019年初頭
運営形態 (株)日建ハウジングから
沖縄UDS(株)が建物を賃借し
ホテルを運営

5店目

■ マロニエ×並木 読売銀座プロジェクト



(仮称)MUJI HOTEL

所在地 東京都中央区銀座
規模 地上10階、地下3階
竣工予定 2019年春
運営形態 テナントにUDS(株)が入り、
ホテルを設計・運営

6店目

■ 御殿場プレミアム・アウトレット敷地内 ホテル「HOTEL CLAD」、日帰り温泉施設「木の花の湯」を開業



ホテル「HOTEL CLAD」

所在地	御殿場プレミアム・アウトレット 敷地内
規模	地上8階建、約180室
開業予定	2019年度冬
運営会社	株式会社小田急リゾート

日帰り温泉施設「木の花の湯」

所在地	御殿場プレミアム・アウトレット 敷地内
規模	地上3階建
開業予定	2019年度冬
運営会社	株式会社小田急リゾート